

総合評価結果報告書

施設の名称	日影沢親水園		
課名	中山間地振興課		
指定管理者名	企業組合魚魚の里		
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和7年6月3日(火)		
評価委員 ※()内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 大畑 夏男(環境局 森林経営統括監) ②委員 戸塚 直子(公益財団法人静岡市まちづくり公社事務 局長) ③委員 荻野 敏彦(賤機都市山村交流センター館長) ④委員 松浦 康弘(観光政策課長) ⑤委員 岡本 嘉章(中山間地振興課長)		
評価点 (各委員平均点)	76.4点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>評価委員会では良好な施設運営状況となるBと評価されるとともに、利用者アンケートにおいても比較的高い評価を得られており、施設管理及び接客ともに、利用者に寄り添った環境整備ができてきていることによるものと判断できる。</p> <p>また、周辺施設と連携した様々なイベントを実施しており、今後予定されている事業についても取り組み効果が期待できるものである。積極的な誘客策の実施により、梅ヶ島地区全体の交流人口の増加を期待したい。</p> <p>一方で、経理については厳しい評価となり、計画的かつ適切な予算執行であったとは言い難い。しかしながら、現在改善を図っている旨の説明がされたこと、またそれ以外の業務においては概ね適切に行われており、前述のとおり利用者満足度が高いことを鑑みれば良好な管理状況であったと言える。</p> <p>今後、モニタリング調査等を通じて、経理の適正化や経営体制の改善を促したい。</p>		

総合評価結果総括表

施設の名称 [日影沢親水園]
 指定管理者名 [企業組合魚魚の里]

課名 [中山間地振興課]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点45点】						
(ア) 事業計画書等に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。【20】	13	15	17	15	15	15.0
(イ) 施設の管理状況は適当である。【10】	9	8	9	9	9	8.8
(ウ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置された。【5】	5	5	1	5	1	3.4
(エ) 経理は適正である。【10】	1	2	3	5	3	2.8
小 計	28	30	30	34	28	30.0
2 指定管理者の創意工夫 【配点20点】						
(ア) 指定管理者の技術経験を活かした事業が実施された。【20】	16	15	17	17	16	16.2
小 計	16	15	17	17	16	16.2
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 利用者の満足度調査において高い評価を受けた。【10】	9	9	9	8	9	8.8
(イ) 利用者の苦情等に速やかに対応した。【5】	4	4	5	4	4	4.2
小 計	13	13	14	12	13	13.0
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 交流人口の増加が図れた。【10】	8	8	9	9	9	8.6
(イ) 地域振興施設としての役割が担えた。【10】	8	9	9	9	8	8.6
小 計	16	17	18	18	17	17.2
合 計	73	75	79	81	74	76.4

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

- ・専門性の高い分野の業務ではあるが、指定管理者の高い知見やこれまでの経験から、事業そのものは円滑に実施され、また利用者のアンケート結果でも一定の評価を得ている点は評価できる。
- ・経理の面で指定管理者の別事業の人件費が計上されていた点や、予算の段階で実態に見合った適切な金額になっていないと見受けられる点など、大いに課題があると考えている。今回の委員会の中で、指定管理者からは「今後は適切に実施する仕組みや体制を取った」とのことなので、改善がなされると見込むことができる。
- ・梅ヶ島地区の誘客施設としては中心の一つになる施設であることから、引き続き他の施設と密に連携して交流人口の増加につなげていくことを期待する。

【B評価委員】

- ・利用者の満足度が高いことから、良好な施設管理と接客ができていることが評価できる。
- ・一方で、収支決算状況は昨年に引き続き赤字となっていたことから、企業組合の運営経理と指定管理施設経費の不透明さを明らかにしつつ、適正な経理を行い、指定管理施設の収益につながるよう期待する。

【C評価委員】

- ・最近の気象の変化が大きい中、生き物を扱う施設として、周辺施設と連携して地域振興にも資する事業を実施できている。
- ・隣接する養殖施設との会計について、あいまいな部分はあったが、赤字の改善に向けた道筋について説明がなされていた。
- ・利用者層が比較的若いという点や、保育園と連携した事業を行っていく予定であるといった点からも、今後を期待したい。

【D評価委員】

- ・指定管理業務は適切に実施され、専門的知識を有する人材を配置して良好な状況と認められる。経理に関しては問題点が多く、指定管理業務にも関わる周辺業務を担っていることが、専門性と裏腹の課題となっている。
- ・真新しい事業を実施するのは難しいことではあるが、近隣の温泉施設や保育園等に出張してのつかみ取りは良いアイデアだと思う。
- ・地域振興という大きな目標に対して、施設独自のイベントの限界を認識し、地域や他施設が実施するイベント等に積極的に参加・協力するという考え方は評価できる。

【E評価委員】

- ・直近2年間で4,500人／年以上が利用し、ほぼコロナ禍以前の状況に戻っている。釣りが楽しめる施設としては市内では数が多くないことから、今後の利用者増も期待できる。
- ・経理面では収入に見合った支出を予算・決算ともに確実に行うべきである。
- ・自治会や近隣施設と連携した事業を行っており、今後はさらに独自の事業を発案するなどの期待ができる。
- ・梅ヶ島の温泉施設とタイアップしたイベントを用意し、誘客促進につなげてほしい。

評価委員会としての意見

- ・隣接するアマゴ養殖事業を独自で行っており、魚の飼育管理の知識・経験を指定管理事業に活かしている。
- ・黄金の湯を中心に梅ヶ島のお施設との連携により誘客につながっている。
- ・利用者満足度が高く、利用者への接客対応が良いことがうかがえる。
- ・梅ヶ島のお施設との連携も図り、現時点では仕様書の目標値にほぼ近い利用者数となっており、一定の交流人口の増加につながっている。
- ・梅ヶ島地区の地域振興施設として、地元の団体の要望によりできた施設であるため、地元の雇用拡大、交流人口の増加につながるよう近隣の施設と連携して今後も取り組んでもらいたい。
- ・経理については大いに課題があるため、改善を期待したい。